10 月 12 日 : 銀行株が買われ、VN 指数は反発

水曜日のベトナム株式市場は、主要セクターの大型株が大きく買われ、主要指数は 2% を超える上昇となった。また外国人投資家もホーチミン、ハノイ両市場で買い越した。

ホーチミン市場の VN 指数は 2.84% (28.61 ポイント) 高の 1,034.81 ポイントで取引を終えた。同指数は朝方 3.02% 上昇したが、その後利益確定売りを受けて上げ幅を少し縮めた。

同指数は前日に投資家の売りを受けて、およそ 3.5% 下落。一時節目の 1,000 ポイントを割り込む場面も見られた。

騰落別では、278 銘柄が上昇、そのうち 25 銘柄がストップ高を付けた。一方で 72 銘柄が下落した。

出来高は前日と比べて減少した。売買代金は前日比 11% 減の 11 兆 4,700 億ドン (4 億 7,920 万米ドル)、売買高は 6 億 1,610 万株となった。

大型株 (特に銀行セクター) が大きく買われ、指数を押し上げた。

大型株で構成される VN30 指数は 3.32% (33.25 ポイント) 高の 1,034.93 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、27 銘柄が上昇、そのうち 7 銘柄はストップ高を付けた。また 1 銘柄が下落、2 銘柄は変わらずだった。

金融情報サイト vietstock.vn のデータによれば、7% のストップ高をつけたベトナム投資開発銀行 (BID) といった銀行株が引き続きマーケットの上昇に寄与した。

値上がり寄与度上位の銘柄には、ベトコムバンク (VCB) +3.23%、ホアファットグループ (HPG) +6.86%、ヴィエティンバンク (CTG) +6.82%、MB バンク (MBB) +6.85% が含まれた。

他にもテクコムバンク (TCB) +3.33%、VP バンク (VPB) +4.23%、ビナミルク (VNM)、マサングループ (MSN) +1.63%、ベトナムゴム工業グループ (GVR) +1.27%、ビンホームズ (VHM) +1.35%、ノバランド不動産投資グループ (NVL)

+1.33%、ベカメックス IDC (BCM) +3.28%、FPT グループ (FPT) +1.97%、モバイル・ワールド・インベストメント (MWG) +3.79%といった多くの銘柄が買われた。

ハノイ市場の HNX 指数は反発し、2.13% (4.65 ポイント) 高の 223.43 ポイントとなった。

ハノイ市場の売買高は 5420 万株を超え、売買代金はおよそ 8,816 億ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて 1 兆 3,000 億ドンを買い越した。

買い越し額はホーチミン市場で 1 兆 2,000 億ドン以上、ハノイ市場で 683 億 6,000 万ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。